

第1号議案 令和7年度 事業報告

(令和7年4月1日より令和8年3月31日迄)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

全国地芝居サミットの開催

「第28回全国地芝居サミット」開催に向けて、高知県香南市の土佐絵金歌舞伎伝承会と準備を進めた。

2. 指導者、保存団体の育成

(1) 次世代へ繋ぐ郷土芸能

次世代へ郷土芸能を継承する様々な支援策などの事例収集や、被災地(能登半島)の復興支援について関係機関と協議を行った。

(2) 郷土芸能振興支援プロジェクト

「郷土芸能振興支援プロジェクト」として、被災や少子高齢化等で継承が困難な芸能団体への支援金の寄附を募った。

3. 情報の収集及び提供

(1) 情報収集及び提供

○メールマガジン「祭と民俗芸能」は、現在購読者数は218名(平成20年1月より)。令和7年8月5日から令和8年3月23日まで、合計2の発行を行った

○公式 X(旧 Twitter)にて、令和7年4月1日から令和8年3月30日まで、合計40の情報配信を行った。購読者は令和8年3月現在、885名。(平成23年2月より)

○公式フェイスブックにて、令和7年9月3日から令和8年2月26日までに、合計12の記事を発行した。購読者は令和7年3月現在、1086名。(平成28年4月より)

(2) 会報発行

第119号から第122号まで発行した。

○第119号 令和 7年 4月25日 発行(16頁)

○第120号 令和 7年 7月25日 発行(16頁)

○第121号 令和 7年 10月25日 発行(16頁)

○第122号 令和 8年 1月25日 発行(16頁)

(3) 映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム・ビデオライブ『すごい民族誌映画がみたい!』」

郷土芸能を中心とした映像の上映会やディスカッションを通じて、郷土芸能へ理解を深め、サポートする層の増進を図ることを目的として開催してきた「郷土芸能ストリーム」を、令和3年度からエトノスシネマ(運営:株式会社ヴィジュアルフォークロア)との共催で「すごい民族誌映画がみたい!」とし、埋もれがちな映像のアーカイブと活用のための映像収集とリサーチを行った。

4. 国際交流事業

(1) 郷土芸能の国際交流事業の開催に向けて、関係各機関や地方公共団体等に情報発信をはじめ調査を行った。

(2) 国際交流基金マニラ日本文化センター「フィリピンにおける「三陸の民俗芸能公演およびワークショップ」」における民俗芸能団体派遣業務と現地アテンドおよび公演・ワークショップ構成、進行を小岩常務が行った。

期日・地域:令和8年2月27日(金)～3月4日(水)・フィリピン・マニラ

内容:①日本語フィエスタ(国際交流基金マニラ日本文化センター主催)、および天皇誕生日レセプション

(在マニラ日本大使館主催)にて公演

②フィリピン芸術高等学校およびショッピングモールにおける公演およびワークショップの実施

5. 顕 彰

令和7年6月14日(土)の令和7年度総会において、入会5年継続と10年継続の団体会員4団体に感謝状を贈呈した。また、郷土芸能の保存振興に尽力されている10団体に特別表彰を行った。さらに永年に亘り協会を支えて頂いた個人会員12名に感謝状を贈呈した。

6. 郷土芸能の振興発展

(1) 三陸国際芸術祭2025醸ス(サンフェス)

東日本大震災被災地の三陸地域の復興と郷土芸能の発信を目的に、三陸地域の郷土芸能と現代アート、アジアの民族芸能を招聘し、公演と交流を行う事業として平成26年から毎年開催。三陸国際芸術推進委員会主催、全郷芸は共催。「三陸国際芸術推進委員会」は、三陸地域の地方公共団体や民間団体が連携し、国際的な視野に基づいた郷土芸能・文化芸術活動の推進を図るために平成30年11月に設立され、令和7年度も推進委員に星野理事長、運営委員に小岩常務理事が就任した。令和7年度は文化庁・日本博2.0事業「三陸国際芸術祭2025醸ス」のうち次世代育成事業「三陸未来芸能祭」「三陸芸能ユースミーティング」「FAMトリップ Taiko Geinoh Trip-太鼓芸能旅」の企画制作業務を行った。

○「三陸芸能ユースミーティング」「三陸未来芸能祭 in 釜石」

期日・会場:令和7年10月5日(日)・岩手県釜石市 釜石市民ホール TETTO

内容:ユースミーティング(会議)では三陸地域内外の若手芸能者が、芸能の可能性を語り合う公開ミーティングを行った。岩手大学民俗芸能サークルの事例発表や体験も行われた。

未来芸能祭では、三陸の未来を担う若い芸能者を中心とした芸能公演を実施した。地元釜石市1団体と地元高校生による取り組み発表、三陸地方2団体の公演、および芸能体験を行った。会場内では芸能用具の展示や用具業者の相談所を設けた。

司会:神野知恵(全郷芸会員・岩手大学准教授)、小岩秀太郎(全郷芸常務理事)

○FAMトリップ「Taiko Geinoh Trip-太鼓芸能旅」

期日・会場:令和7年10月3日(金)～10月6日(月)・岩手県盛岡市・大槌町・釜石市・遠野市

内容:観光事業者と連携して、ワールド太鼓カンファレンスの海外招聘者(シンガポール)モニター1名と、一般購入者2名、およびワールド太鼓カンファレンス2名で三陸国際芸術祭を絡めたFAMトリップ「太鼓芸能旅」を企画実施した。ツアーにおいて、盛岡市の太鼓店見学、三本柳さんさ踊り(団体会員)体験、大槌町での鹿踊体験や被災地見学、未来芸能祭・ミーティングを行った。

(2)「郷土芸能探訪」連載記事掲載

大学教育をメインとした冊子「文部科学教育通信」(月2回発行)に全国各地に伝わる郷土芸能を、隔月で毎回1つ取り上げる「郷土芸能探訪」を平成31年から連載開始し、令和7年度は第109回(令和7年4月14日)から第118回(令和8年2月23日)に掲載した。当協会理事長星野紘氏監修のもと執筆者を選任した。

(3)「TOKYO わっしょい」及び「世界陸上関連会場での芸術文化・鑑賞」事業の制作協力

この事業は、9月12日(金)13日(土)14日(日)の3日間に亘って東京駅前の行幸通りで開催された「TOKYO わっしょい」と、9月10日(水)、15日(月)～21日(日)まで「世界陸上の関連会場での芸術文化・鑑賞」の両プログラムにおいて制作協力を行った。東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が主催し、当協会は本催事の企画協力として、プログラムの企画立案から出演団体に関わる構成演出を担当した。出演した芸能・祭り団体は以下のとおり。(順不同)

「江戸消防記念会」、「松本源之助社中」、「日本神輿協会」、「大江戸助六太鼓、東京ろう者太鼓倶楽部鼓友会」、「東京都民踊連盟」、「浅草神社(浅草千和町会、浅草町一町会)」、「浅草神社のびんざさら会」、「東京 YOSAKOI チーム燦-sun-」、「樋里獅子舞保存会」、「琉球舞団昇龍祭太鼓」、「二子流東京鬼剣

舞」、「日枝神社(江戸橋会)」、「江戸総鎮守神田明神」、「鳳凰の舞保存会」、「高円寺阿波踊り連協会合同連」、「水止舞保存協力会」、「行山流山口派柿内沢鹿踊、柿内沢鹿踊東京支部」、「石見神楽東京社中」、「いやさかプロジェクト(宮本卯之助商店)」以上23団体。

(4) 民俗芸能 in としま2025

本事業は、「豊島区指定無形民俗文化財の維持・継承を目的に、区民を中心に広く周知するため上演形式で鑑賞機会を提供する」ことを目的に平成元年に開始した催事で、東京都豊島区を中心に首都圏の民俗芸能と、日本の伝統音楽や民謡を進化させ、新しい表現を試行するアーティストによる音楽ライブの公演として、令和7年10月25日(土)に池袋西口公園野外劇場グローバルリングシアターで開催した。主催は、(公財)としま未来文化財団・豊島区。全郷芸は、出演団体選出や舞台制作など企画制作として、としま未来文化財団から委託を受けた。出演団体は以下のとおり。

出演団体:○「津軽三味線×ポップバンド」CHiLi GiRL(川嶋志乃舞プロジェクト) ○「秩父屋台囃子」高野右吉と秩父社中(埼玉県秩父市※全郷芸会員) ○「富士元囃子・寿獅子」富士元囃子連中(豊島区) ○「鬼剣舞」二子流東京鬼剣舞(荒川区) ○「達者の豆まき型鬼太鼓」達者青年会(新潟県佐渡市) ○「因幡の麒麟獅子舞」因幡麒麟獅子舞の会(鳥取県鳥取市) ○「長崎獅子舞」長崎獅子連(豊島区) ○「津軽三味線」川嶋志乃舞 ○「雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養」雑司ヶ谷鬼子母神御会式連合会(豊島区)

司会:上條美沙子、トム・ヴィンセント。

(5) 大分民俗芸能まつり

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団からの依頼を受け、令和8年1月24日(土)に大分県大分市のiichiko 総合文化センターiichiko グランシアタにおいて、初めて開催される「大分民俗芸能まつり」の舞台演出等の制作協力を行った。

出演団体:臼坪杖踊り(佐伯市)、三輪流臼杵神楽(臼杵市)、宮園楽(中津市)、三宅獅子(竹田市)、御嶽神楽(豊後大野市)

司会:古谷敏郎(NHK アナウンサー)

(6) 第57回東京都民俗芸能大会 IN ARAKAWA「江戸東京のわらい」

江戸東京伝統芸能祭「第57回東京都民俗芸能大会 IN ARAKAWA」が令和8年3月29日(日)に荒川区民会館(サンパール荒川)に於いて開催され、当協会は、舞台制作に加えて実行委員会の事務局を運営した。主催は、東京都、東京都教育委員会、東京都歴史文化財団、東京都民俗芸能大会実行委員会、荒川区と荒川区教育委員会が共催。今年は「江戸東京のわらい」をテーマに開催された。出演芸能と団体は以下のとおり。

出演団体:「幫間芸」松廼家八好、「神庭の神楽～種蒔き」神庭神楽連、「素盞雄神社天王太鼓」素盞雄神社天王太鼓会、「神着木遣太鼓」三宅島神着郷土芸能保存会、「江戸の曲独楽」やなぎ南玉、「江戸の里神楽～熊襲征伐」松本源之助社中

(7) 栃木県無形民俗文化財映像制作監修

栃木県より委託を受けたキャノンマーケティングジャパンからの依頼で表記事業の映像監修を行った。監修者と対象の栃木県の民俗文化財は以下のとおり。

- ① 栃木県無形民俗文化財「川俣の元服式」 監修:石原正代(鹿沼市文化財保護審議委員)
- ② 栃木県無形民俗文化財「上石上の城鍬舞」 監修:木村康夫(那須文化研究会会長)
- ③ 「小砂焼」 監修:森下愛子(泉屋博古館東京学芸課長)

令和7年度事業報告の付属明細書

1. 役員等に関する事項(令和8年3月31日現在)

＜理事＞ 定数 14人～20人 任期 2年 現在数 常勤 2人 非常勤 15人	＜監事＞ 定数 3人以内 任期 4年 現在数 常勤 0人 非常勤 2人
--	--

役職名	氏 名	常／非常勤	任期	現職名(元職名)	当初就任日
理事長	星 野 紘	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	東京文化財研究所 名誉研究員	平成 23.6.18
専務理事	森 下 春 夫	常勤	令和 7.6.14～9.6.13	(公社)全日本郷土芸能協会 事務局長	平成 9.6.7
常務理事	城 井 智 子	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	(公社)全日本郷土芸能協会 常務理事	平成 7.5.24
常務理事	小 岩 秀太郎	常勤	令和 7.6.14～9.6.13	(公社)全日本郷土芸能協 会事務局次長	平成 29.6.10
常務理事	中 坪 功 雄	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	(一社)日本イベント協会 理事	平成 7.5.24
理事	秋 田 吉 博	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	京都中堂寺六齋会会長	令和 1.6.15
理事	荒 川 真 希	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	福岡市経済観光文化局 文化財活用課 文化財普及専門員	令和 7.6.14
理事	岸 邊 和 夫	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	一級建築士	令和 3.6.12
理事	北 河 直 子	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	山崎記念中野区立歴史民 俗資料館 学芸員	令和 5.6.10
理事	佐々木 昌幸	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	有福神楽保持者会	令和 1.6.15
理事	瀬 沼 亨	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	八王子車人形家元	平成 11.6.12
理事	高 橋 勇 智	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	行山流都鳥鹿踊保存会 会長	令和 5.6.10
理事	高 橋 裕 一	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	獅子博物館館長	平成 23.6.18
理事	新 沼 裕 道	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	東京文化財研究所 無形民俗文化財研究室長	平成 25.6.8
理事	円 尾 安 子	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	さぬきばやし保存会家元	平成 25.6.8
理事	宮 本 芳 彦	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	(株)宮本卯之助商店社長	平成 25.6.8
理事	山 口 清 文	非常勤	令和 7.6.14～9.6.13	全国地芝居連絡協議会 議長	平成 21.6.20
監事	星 野 敬太郎	非常勤	令和 5.6.10～9.6.9	上三原田歌舞伎舞台 伝承委員会	平成 21.6.20
監事	山 本 正 実	非常勤	令和 5.6.10～9.6.9	小鹿野歌舞伎保存会 会長	令和 1.6.15

2. 職員に関する事項(令和8年3月31日現在)

役職名	氏 名	常／非常勤	就任年月日	担当事務	備考
職員	西 田 昌 代	常勤	平成 16.4.1	一般事務	

3. 会議に関する事項

(1) 社員総会に関する事項

定款第4章第15条に基づく社員総会の報告

令和7年度定時社員総会

期日:令和7年 6月 14日(土)

会場:赤坂陽光ホテル

出席数:181名(委任状含む)/総数295名

議案	第1号議案	令和6年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	令和6年度収支決算の承認の件	可決
	第3号議案	理事の選任に関する件	可決
	報告事項1	令和7年度事業計画の件	報告
	報告事項2	令和7年度収支予算の件	報告

(2) 理事会に関する事項

定款第6章36条に基づく理事会の報告

① 令和7年度第1回通常理事会

期日:令和7年 5月 10日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:16名/総数17名

議案	第1号議案	令和6年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	令和6年度収支決算の承認の件	可決
	第3号議案	理事の選任に関する件	可決
	第4号議案	令和7年度定時社員総会招集について	可決
	第5号議案	新入会員承認の件	可決
	第6号議案	令和7年度表彰の件	可決
	第7号議案	臨時理事会の開催について	可決
	報告事項1	業務執行理事の業務執行報告	報告
	報告事項2	令和6年度退会会員	報告

② 令和7年度臨時理事会

期日:令和7年 6月 14日(土)

会場:赤坂陽光ホテル

出席数:13名/総数17名

議案 第1号議案 代表理事(理事長)、専務理事及び常務理事の選任の件 可決

③ 令和7年度第2回通常理事会

期日:令和8年 3月 7日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:14名/総数17名

議案	第1号議案	令和8年度事業計画の承認の件	可決
	第2号議案	令和8年度収支予算の承認の件	可決
	第3号議案	資金調達及び設備投資の見込みについて	可決
	第4号議案	令和8年度の公益目的事業の種類又は内容	可決
	報告事項	業務執行理事の職務執行報告	報告

4. 社員の異動状況

社員種別	令和7年3月31日現在	令和8年3月31日現在	増減数	摘要
団体会員	209	213	+4	
個人会員	86	83	-3	
賛助会員	12	12	0	
ユース会員	0	0	0	

5. 令和7年度後援(協力)名義使用承認事業

7全後第1号(令和7年 4月18日承認)

名 称 第33回 ひたち秋祭り
期 日 令和7年 10月11日(土)、12日(日)
主 催 公益財団法人日立市民科学文化財団

7全後第2号(令和7年 4月24日承認)

名 称 森舞台地域伝承文化講演会「第3回とめ伝承芸能まつり」
期 日 令和7年 6月29日(日)
主 催 登米市地域伝承文化保存支援推進会議

7全後第3号(令和7年 5月14日承認)

名 称 東日本大震災復興支援 岩手郷土芸能祭in鎌倉
期 日 令和7年 10月25日(土)、26日(日)
主 催 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉実行委員会

7全後第4号 (令和7年 5月19日承認)

名 称 本海獅子舞番楽猿倉講中西徳寺公演
期 日 令和7年 7月19日(土)
主 催 光照山 西徳寺、本海獅子舞番楽猿倉講中

7全後第5号(令和7年 6月16日承認)

名 称 第19回登米市民俗芸能大会
期 日 令和7年 8月31日(日)
主 催 登米市民俗芸能協会、登米市教育委員会

7全後第6号(令和7年 6月16日承認)

名 称 第52回鳥海獅子まつり
期 日 令和7年 8月16日(土)
主 催 由利本荘市、由利本荘市教育委員会、本海獅子舞番楽伝承者協議会

7全後第7号 (令和7年 6月16日承認)

名 称 京の鬼と伝統芸能
期 日 令和7年 9月21日(日) 12月 7日(日)
主 催 千本ゑんま堂大念仏狂言保存会

7全後第8号 (令和7年 6月16日承認)

名 称 World Rhythm Camp in G-ROKS Studio

期 日 令和7年 10月26日(日)
主 催 WRC 実行委員会

7全後第9号(令和7年 6月16日承認)

名 称 “再発進”干溝歌舞伎公演 ～魚沼の人と自然・食と観光が織りなす伝統芸能～
期 日 令和8年 4月11日(土)
主 催 干溝歌舞伎公演実行委員会

7全後第10号(令和7年 6月26日承認)

名 称 「れきみん秋祭り2025」
期 日 令和7年 10月 25日(土)、11月 3日(月・祝)
主 催 公益財団法人仙台市市民文化事業団

7全後第11号(令和7年 7月23日承認)

名 称 秋川歌舞伎&二宮囃子連合同公演
期 日 令和7年 10月19日(日)
主 催 秋川歌舞伎保存会

7全後第12号(令和7年 8月12日承認)

名 称 後継者育成発表会「秋の子どもみちのく芸能まつり 2025」
期 日 令和7年 9月23日(火・祝)
主 催 北上市民俗芸能協会

7全後第13号(令和7年 8月12日承認)

名 称 森舞台地域伝承文化公演会「第4回とめ伝承芸能まつり」
期 日 令和7年 9月28日(日)
主 催 登米市地域伝承文化保存支援推進会議

7全後第14号(令和7年 8月27日承認)

名 称 第11回全日本獅子舞フェスティバル白岡 2025(併催 第17回獅子博物館表彰式)
期 日 令和7年11月16日(日)
主 催 獅子博物館

7全後第15号(令和7年 9月22日承認)

名 称 第36回「民俗芸能と農村生活を考える会」
期 日 令和8年 1月31日(土)
主 催 一般社団法人全国農協観光協会

7全後第16号(令和7年 9月30日承認)

名 称 第37回都筑太鼓 結成40周年記念公演
期 日 令和8年 5月30日(土)
主 催 特定非営利活動法人 横浜都筑太鼓本部

7全後第17号(令和7年 9月30日承認)

名 称 第2回民俗芸能交流サロン2025
期 日 2025年 12月6日(土)
主 催 京都郷土芸能「活性化してやろう」会

7全後第18号(令和7年 11月28日承認)

名 称 第23回 こども六斎教室成果発表会
期 日 令和8年 1月 18日(日) 25日(日)

主 催 京都こども六斎教室連絡会

7全後第19号(令和8年 1月19日承認)

名 称 座・高円寺 春休み音楽企画 東京鹿踊ライブ「風とう鹿 2026」

期 日 2026年 3月 28日(土)、29(日)

主 催 NPO 法人劇場創造ネットワーク

7全後第20号(令和8年 1月28日承認)

名 称 「佐陀神能」2026年特別公開

期 日 2026年 4月18日(土) 5月 9日(土) 6月 6日(土)

主 催 一般社団法人松江観光協会

7全後第21号(令和8年 1月29日承認)

名 称 『にっぽんの芸能と和の音』阿智村公演 音舞語り「さくらと白蛇物語」

期 日 2026年7月11日、7月12日

主 催 『にっぽんの芸能と和の音』『さくらと白蛇物語』実行委員会